

# 評価報告概要表

## ■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	令和8年1月14日 (水)

## ■福祉サービス事業者情報

名 称	しあわせ	種 別	就労継続支援A型
代表者氏名	施設長 宮崎 哲治	開設年月日	平成27年4月1日
設置者	株式会社 皆援隊	定員(利用人数)	20(21)
所在地	〒743-0011 山口県光市光井1丁目12番11号		
電話番号	0833-44-9444	FAX番号	0833-44-9450
ホームページアドレス	<a href="http://shiawase-a.wixsite.com/jack-of-all-trades">http://shiawase-a.wixsite.com/jack-of-all-trades</a>		

## ■総 評

### 全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

#### ◇特に評価の高い点

- 全国的に就労継続支援A型事業所の運営が厳しくなる中、本事業所においては、「この仕事が好き、この職場が好き」が伝わってくる職員が集い、障害のある方の所得向上や地域での自立に向け、積極的かつ継続的な支援が行われており、その取り組みと成果は高く評価できます。
- 事業所の理念について、存在意義や目指す姿、大切にしている価値観が、管理者の熱い思いとともに明確に言語化され、事業運営の根幹を成すものとして位置づけられている点は高く評価できます。
- 管理者の強いリーダーシップのもと、「社員が辞めない会社をつくる」という明確な目標が掲げられ、職員一人ひとりが個人目標を設定し、評価をし、さらなる成長を目指す次期目標へとつなげる仕組みが構築されており、成長シートの活用、管理者との年2回の面談、支援リーダーとの2か月ごとの面談など、職員との丁寧な意思疎通が図られています。これらの取り組みが、7年間離職者ゼロという安定した働きやすい・働きがいのある職場環境につながっており、質の高い人材の安定確保と質の高いサービス提供の基盤となっている点は高く評価できます。
- ご利用者と担当職員やサービス管理責任者との日常的な相談体制が整備されており、ご利用者の聞き取りにおいても「職員は話をよく聞いてくれる・自分たちのことを大切にしてくれる」との声があるなど、信頼関係に基づく支援が行われている点は高く評価できます。
- 一般就労に向けて、体験就労を含む段階的な支援が行われており、就労後も月1回の面接等を通じて就労定着支援が継続的に実施され、毎年一般就労へ結びつく成果があります。また、資格取得、行政手続き、金銭管理等、利用者の生活全般を見据えた支援は評価できます。

#### ◇改善を求められる点

- 提供するサービスの質について、営利を目的としない公的福祉事業(第二種社会福祉事業)であることを念頭に、組織として定期的に評価・検証し、改善につなげていく仕組みの構築が望まれます。サービスの質を可視化し、改善を積み重ねていくことは、ご利用者満足度の向上のみならず、事業所の信頼性や経営の安定、さらには売上向上にもつながるものと考えます。
- 作業の特性上、さまざまな事故(怪我)が発生しています。今後は事故・ヒヤリハット事例をより積極的に活用し、事故の予防や再発防止に向けた取り組みを体系的に進めていくなど、リスクマネジメント体制のさらなる強化が求められます。

# 評価報告概要表

## ■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

監査指導は、「決められたことをキチンとやっているか」の基準でチェックを受け、出来ていない部分は是正勧告という形で修正指導を受けるのですが、今回受審させて頂いた第三者評価は事業に対する取り組みや、支援の姿勢、職員・利用者の声まで聴取して細部に渡る評価を頂きとても良かったです。監査の後には「大きな指摘がなくて良かった」と安堵を感じるものですが、第三者評価は「日頃の取組を認めて貰えた」という喜びと自信、そして課題を改善して行こうという前向きな気持ちになりました。

## ■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	2	b	2	c	5	Na	0
<p>○事業所は山口県障害福祉サービス協議会の事業に参画、またサービス管理責任者が光市自立支援協議会の就労部会長を務めるなど、地域や県内外の情報や動向を把握し、ネットワークを活かした経営・運営が行われている点は評価できます。</p> <p>○事業計画においては、事業継承が明確化されており、具体的な経営課題の設定、月次および年間の経営状況の適切な把握、改善に向けた具体的取り組みが継続的に行われています。経営状況を職員に対して開示する「見える化」により、職員の信頼感が高まり、売上目標の達成などに向けて全員参加の風土が醸成されている点は評価できます。</p> <p>○理念は、管理者の意思であると同時に、職員の目標であり、事業所が目指す将来像を示すものとなっています。今後は、理念に基づき「どのように実現していくのか」という戦略を、職員参画のもと中長期計画としてより具体的に整理し、明文化していくことが求められます。</p> <p>○計画策定の段階から職員の参画を促し、理念や事業計画に対する共通認識を図るとともに、ご利用者・ご家族・地域といった事業所を支える関係者に対しても、分かりやすく発信していく取り組みが期待されます。これにより、理念に基づく事業運営がより実効性を持ち、事業所全体の持続的な発展につながるものと考えます。</p>								
II 組織の運営管理	a	8	b	7	c	3	Na	0
<p>○法令遵守に対する意識が高く、社会保険労務士や税理士といった専門家と連携しながら業務の適正化を図る体制が整えられている点は評価できます。</p> <p>○地域との関わりにおいて、就労系事業所という特性を踏まえつつ、光市自立支援協議会への参画や「ふれあい促進事業」に取り組み、ご利用者同行での中学校訪問などの地域に開かれた実践が行われており、障害理解の促進と社会参加の機会創出に寄与している点は評価できます。</p> <p>○職員の外部研修への参加については、本人の希望があれば配慮されているものの、教育・研修に関する基本方針や中長期的な計画は策定されていません。研修受講や資格取得について計画的に位置づけ、体系的な人材育成を進めていくことで、職員の専門性や支援技術のさらなる向上につながることを期待できます。</p>								
III 適切な福祉サービスの実施	a	7	b	9	c	2	Na	0
<p>○ご利用者が安心して意見を述べられる環境づくりとして、施設内の意見箱に加え、インターネットを活用した意見収集の仕組みを導入するなど、ご利用者が声を上げやすい環境づくりの工夫は評価できます。</p> <p>○事業所は高潮警戒区域に立地しており、行政指定の避難場所にとらわれることなく、徒歩で避難可能な高台の公園を避難場所として設定し、定期的に避難訓練を実施するなど現実的かつ柔軟な対応により、ご利用者の安全確保に努めている点は評価できます。</p> <p>○作業の安全性と均質性を確保するため、作業手順書が作成され、必要に応じて見直しが行われています。農作業や剪定作業については、手順を動画で作成するなど、視覚的に理解しやすい工夫がされており、利用者支援の質向上につながっていることは評価できます。</p> <p>○日常の支援やご利用者の状況については、特記事項がある場合のみ記録が残されていました。今後は、平常時から支援内容やご利用者の状況を記録し、ご利用者の状態把握や個別支援計画の見直し時に職員間で共有できる仕組みを整えることが望まれます。また、記録のデジタル化を含めた効率的な情報管理について推進されることを期待します。</p>								

## 評価報告概要表

IV 良質な個別サービスの実施	a	7	b	9	c	1	Na	1
<p>○看護師資格を有する職員の配置により、日常的な健康管理体制があり、出勤時の検温や、必要なお利用者の体重測定、健康相談などがご利用者の安心につながっていることは高く評価できます。</p> <p>○地域で自立した生活を希望するご利用者に対しては、グループホームへの移行支援にも取り組まれており、ご利用者の将来像を見据えた支援が行われている点は評価できます。</p> <p>○外部作業が多く、事故や怪我が発生しています。今後は事故報告書やヒヤリハットの記録をより積極的に活用し、分析による予防や再発防止に向けた具体的方策を進めていくことが求められます。あわせて熱中症対策を含む安全衛生管理について、さらなる配慮と取り組みの強化が期待されます。</p> <p>○ご家族との連携や交流については、さらなる充実の余地があります。事業所での取り組みやご利用者の状況についてご家族へ情報を提供することにより、ご家族の安心感が高まるとともに、利用者支援をより円滑に進めることが期待できると考えます。</p>								

# 第三者評価結果表

施設名 しあわせ

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

【評価項目】

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。

	a	b	c	Na
1		○		

(特に評価が高い点)  
 理念は、企業の存在意義・目指す姿・大切にしている価値観について管理者の熱い思いが言語化されました。  
 (改善が求められる点)  
 理念は経営者の意思であり、職員の夢であり、事業所のありたい姿。ありたい姿をどのように実現していくのか戦略を策定(事業計画を策定)し、実行していくうえで、職員へ周知して共通認識を図るとともに、応援者となっていただくご利用者・ご家族・地域へ発信していく取り組みが求められます。

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

2	1	○		
---	---	---	--	--

3	2	○		
---	---	---	--	--

(特に評価が高い点)  
 山口県障害福祉サービス協議会の活動に参加され、光市自立支援協議会に参画されるなど、地域の状況や制度の動向を把握されています。事業計画において具体的な経営課題を掲げ、月次や年間の経営状況を適切に把握されながら解決・改善へ取り組まれています。経営状況をガラス張りにすることで職員の信頼感が高まり、売り上げ達成など目標に向かって全員参加の風土がありました。  
 (改善が求められる点)  
 特にありません

3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。

4	1		○	
---	---	--	---	--

5	2		○	
---	---	--	---	--

(2) 事業計画が適切に策定されている。

6	1		○	
---	---	--	---	--

7	2		○	
---	---	--	---	--

【 評価項目 】	a	b	c	Na
<p>(特に評価が高い点)  中長期的な事業継承(10年後に社長を退任する)について明確になっており、引継ぎする人材を育成することが明確化されています。また、2年先までの収支計画が策定されていました。事業計画に対して達成状況が評価された事業報告書が作成されていました。</p> <p>(改善が求められる点)  管理者の頭の中にある計画などを具体的な中長期計画として明文化することが求められます。あわせて計画策定は職員参画のもとで行うとともに、策定された中長期事業計画を利用者等にも周知する取り組みが期待されます。</p>				

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組</b>							
<b>(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。</b>							
8	1	福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。			○		
9	2	評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。				○	
<p>(特に評価が高い点)            本年初めて第三者評価を受審されました。ピアサポーター研修を受講され、ピアサポートの職員配置が行われるなどの取り組みは評価できます。</p> <p>(改善が求められる点)            継続的に提供される福祉サービスの質の評価を実施し、改善し、さらなる質向上に向けた取り組みの実施を期待します。提供するサービスの質を高めることが利用者満足を高め、売上増につながると考えます。そのために提供するサービスの質を評価(把握)することが必要と考えます。</p>							

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

<b>1 管理者の責任とリーダーシップ</b>							
<b>(1) 管理者の責任が明確にされている。</b>							
10	1	管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。			○		
11	2	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		○			
<b>(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</b>							
12	1	福祉サービスの質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。			○		
13	2	経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。			○		
<p>(特に評価が高い点)            管理者の強いリーダーシップのもと、遵守すべき法令などを理解するための取り組みを行うとともに、社会保険労務士など専門家を活用して法令遵守に努められています。</p> <p>(改善が求められる点)            管理者の思いや考えを浸透させていくためにも、さまざまな取り組みを職員参画(必要に応じてご利用者やご家族、地域を巻き込んで)で組織的に行うことが求められます。また、提供する福祉サービスの質の評価について組織的な取り組みを期待します。</p>							

<b>2 福祉人材の確保・養成</b>							
<b>(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</b>							
14	1	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。			○		
15	2	総合的な人事管理が行われている。		○			
<b>(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</b>							
16	1	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。		○			

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</b>					
17	1 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	○			
18	2 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。			○	
19	3 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。		○		
<b>(4) 実習生の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</b>					
20	1 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。			○	
<p>(特に評価が高い点)  「人が辞めない会社を作る」ことを目標に掲げ、職員の個人目標(必要な知識や就業姿勢など)を設定した成長シートが作成され、振り返りや評価をもとに「さらなる成長のための次期目標」が設定されています。管理者やサービス管理責任者による面談や評価が丁寧に行われており、7年間離職者ゼロの働きやすい職場につながっていました。</p> <p>(改善が求められる点)  職員の教育・研修に関する基本方針や職員一人ひとりの研修計画、資格取得の計画が策定されることが期待されます。</p>					

<b>3 運営の透明性の確保</b>					
<b>(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。</b>					
21	1 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	○			
22	2 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点)  施設の運営については社会保険労務士、決算事務については税理士が関与し、専門家を活用した公正かつ透明性の高い経営・運営の実現は評価できます。</p> <p>(改善が求められる点)  特にありません</p>					

<b>4 地域との交流、地域貢献</b>					
<b>(1) 地域との関係が適切に確保されている。</b>					
23	1 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	○			
24	2 ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。			○	
<b>(2) 関係機関との連携が確保されている。</b>					
25	1 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	○			

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</b>					
26	1 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		○		
27	2 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 光市自立支援協議会では就労部会長を努め、関係機関との連携が取られています。また、光市が行う「ふれあい促進事業」では市内の中学校にご利用者と職員が訪問し、講話や生徒とのグループワークを通じた障害の理解を促進する取り組みは高く評価できます。</p> <p>(改善が求められる点) さらなる地域の福祉ニーズを把握するための取り組みを期待します。</p>					

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス		a	b	c	Na
<b>(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</b>					
28	1 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。		○		
29	2 利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービス提供が行われている。		○		
<b>(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。</b>					
30	1 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。		○		
31	2 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	○			
32	3 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。		○		
<b>(3) 利用者満足の向上に努めている。</b>					
33	1 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。		○		
<b>(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</b>					
34	1 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		○		
35	2 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	○			
36	3 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		○		

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</b>							
37	1	安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。		○			
38	2	感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	○				
39	3	災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	○				
<p>(特に評価が高い点)  施設内のご意見箱では申出がなかった意見をインターネットを活用して意見収集する仕組みや担当職員・サービス管理責任者との日常的な相談体制など意見の言いやすい環境が整備されていることは高く評価できます。利用者からも施設職員は話をよく聞いてくれると聞き取りました。  事業所が高潮警戒区域にあり、行政から指定された避難場所への移動が困難であると判断し、徒歩で避難できる高台の公園を避難場所として定期的に訓練が行われていることは評価できます。</p> <p>(改善が求められる点)  作業の特性上により事故や怪我の発生がありますが、事故、ヒヤリハット事例を活かした予防や二度と同じ事故を起こさない再発防止の取り組みなどリスクマネジメント体制の強化を期待します。</p>							

<b>2 福祉サービスの質の確保</b>							
<b>(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</b>							
40	1	提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。		○			
41	2	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。			○		
<b>(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</b>							
42	1	アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	○				
43	2	定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。	○				
<b>(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</b>							
44	1	利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。			○		
45	2	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	○				
<p>(特に評価が高い点)  作業が安全に同じ手順でできるよう手順書が作成され、必要に応じて見直しが行われていました。わかりやすさを追求し、農作業や剪定の手順が動画で作成されていることは評価できます。</p> <p>(改善が求められる点)  特記事項がある場合にのみ記録を残されていますが、普段(平常時)から、支援内容やご利用者の日々の状況などを記録され、ご利用者の状態把握や個別支援計画の見直し時に、職員間で共有できる仕組み作りが、より良い支援提供につながると考えます。記録などのデジタル化も課題です。</p>							

#### IV 良質な個別サービスの実施(障害者施設:通所サービス)

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>A-1 利用者の尊重と権利擁護</b>					
<b>(1) 自己決定の尊重</b>					
1	1	利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。		○	
<p>(特に評価が高い点)            ご利用者一人ひとりの将来の希望に沿い、一般企業への就職や、グループホームへの移行などが目指され、危険性等がない限り配慮の上、ご利用者の意向を尊重した支援が行われています。            (改善が求められる点)            事業所でのルールなどについて、ご利用者と十分に話し合われ、ご利用者同士が話し合う機会を持ち、ご利用者が納得されたうえで決定することが望まれます。</p>					
<b>(2) 権利侵害の防止等</b>					
2	1	利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。		○	
<p>(特に評価が高い点)            特にありません            (改善が求められる点)            職員の理解をさらに進めるため権利擁護についての規定やマニュアルを整備されるとともに、権利擁護についての具体的な取り組みをご利用者本人やご家族に周知することが望まれます。</p>					
<b>A-2 生活支援</b>					
<b>(1) 支援の基本</b>					
3	1	利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。		○	
4	2	利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。		○	
5	3	利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。		○	
6	4	個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。		○	
7	5	利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。		○	
<p>(特に評価が高い点)            ご利用者の相談は、担当職員やサービス管理責任者が休憩時間や作業の合間にしっかり受けるほか、インターネットを活用して意見(提案、質問、苦情など)を申し出る仕組みなど「ご利用者が相談や意見を述べやすい環境」が整備されていることは高く評価できます。            (改善が求められる点)            特にありません</p>					
<b>(2) 日常的な生活支援</b>					
8	1	個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。		○	

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<p>(特に評価が高い点) 生活支援サービスは行っていないが、たとえば保清が不十分なご利用者には個別支援計画に盛り込み対応がされています。外部委託の昼食が希望に応じて注文でき、送迎も希望に応じて光駅まで行われています。 (改善が求められる点) 特にありません</p>					
<b>(3) 生活環境</b>					
9	1	利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。		○	
<p>(特に評価が高い点) エアコンが完備された男女別の休憩室(更衣室兼用)があり、休憩時には、臥床できるよう布団が準備されていました。 (改善が求められる点) 限られた施設・設備の中で工夫されているものの、ご利用者にとってのさらなる快適な環境整備に期待します。提供されている作業の特性上、危険を伴うものも少なくありません、さらなる安全への取り組みを期待します。</p>					
<b>(4) 機能訓練・生活訓練</b>					
10	1	利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。		○	
<p>(特に評価が高い点) 職員による金銭管理指導や看護師による健康指導が行われており評価できます。看護師資格を有する職員の配置がご利用者の安心につながっています。 (改善が求められる点) 健康指導などが計画的に実施され、評価され、さらにより良い形で実施されることを期待します。</p>					
<b>(5) 健康管理・医療的な支援</b>					
11	1	利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。		○	
12	2	医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。			○
<p>(特に評価が高い点) 出勤時の検温や体重管理の必要なご利用者には体重測定が行われ、看護師の資格を持つサービス管理責任者を中心に日常的な健康管理が行われています。 (改善が求められる点) 健康相談や健康管理が定期的(計画的)に行われると、ご利用者は健康面で安心して働き、生活を送ることができると思われます。検診結果をもとに定期的な健康面での説明の機会を持たれることを期待します。</p>					
<b>(6) 社会参加、学習支援</b>					
13	1	利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。		○	
<p>(特に評価が高い点) 就職希望者には就職に向けての支援が行われ、また、ご利用者の希望により個別で金銭管理など社会的ルール、コミュニケーション等の学習支援が行われていました。フォークリフトの資格取得支援などご利用者の希望と意向を尊重した支援は評価できます。 (改善が求められる点) ご利用者一人ひとりの社会参加や学習意欲を高めるためのさらなる取り組みを期待します。</p>					
<b>(7) 地域生活への移行と地域生活の支援</b>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
14	1 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。		○		
<p>(特に評価が高い点)          就職希望者への就職に向けての活動や、地域での生活を希望する人へグループホームへ移行できるように支援されていました。一般就労に向け、体験就労支援が行われており、就労後も月1回の面接等の継続した職場定着支援は評価できます。</p> <p>(改善が求められる点)          体験就労支援の手順や継続支援の支援方法、相談先等を示した書類の整備が求められます。</p>					
<b>(8) 家族等との連携・交流と家族支援</b>					
15	1 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。		○		
<p>(特に評価が高い点)          特にありません</p> <p>(改善が求められる点)          家族との交流や情報交換の機会をもたれていません。情報交換の機会を設けられたり、事業報告書や活動記録などを送付され、事業所の様子、事業所での利用者の様子を知ってもらうなど、ご家族の安心につながる取り組みが求められます。</p>					
<b>A-4 就労支援</b>					
<b>(1) 就労支援</b>					
16	1 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	○			
17	2 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。		○		
18	3 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点)          利用者個人の作業スピードの違いや障害特性を配慮して、作業が実施されており、就職を希望するご利用者にも求人などの情報提供を行い、年に1~2名一般就労につながっていました。一般就労に向け、体験就労支援が行われており、就労後も月1回の面接等の継続した職場定着支援は評価できます。</p> <p>(改善が求められる点)          引き続き、営業活動の充実などによる受注先開拓を推進され、ご利用者の仕事の選択の幅が広がっていくことを期待します。</p>					